

環境分野における  
平成26年度アクションプラン特定施策レビューの  
進め方について

平成26年2月28日  
環境ワーキンググループ事務局

# 平成26年度アクションプラン特定施策レビューの概要

## ●ねらい

- －平成26年度アクションプラン特定施策の実行に向けたさらなるブラッシュアップ
- －施策推進に向けた内閣府による支援・後押しのポイントの検討・共有化  
(府省連携の促進、専門家の知見の共有 等)

## ●レビューの進め方

- －審議対象テーマについて、2回のワーキンググループに分けて議論を進める
- －1回目のワーキンググループでは、関係府省より施策に係るプレゼン **(単独施策：10分程度、連携施策：15分程度)** を行い、構成員と質疑応答 **(単独施策：5分程度、連携施策：10分程度)** を実施する
- －2回目のワーキンググループでは、1回目のワーキンググループを受け、構成員より施策をより効果的に実行するための助言を取りまとめ、その内容について各府省と議論する **(単独施策：15分程度、連携施策：20分程度)**
- －議論の結果を今後取り組むべき事項として共有  
(以降のアクションプラン施策特定プロセス等においてフォローアップ)

## ●レビューにおいて重点的に議論するポイント

⇒俯瞰的な観点から、不足する取り組みや内閣府による後押しが必要な点について議論する  
(議論のポイント例)

- －取り組みの出口戦略・トータルシナリオ
- －施策推進にあたっての課題や、その解決に向けた取り組み、目標
- －技術の社会実装に必要となる取り組み (標準化、規制改革 等)
- －連携施策に関しては、連携府省間の役割分担・責任体制

## 平成26年度AP特定施策レビュー スケジュール（予定）

回数	予定		
第2回	2/28（金） 16:00- 18:30	施策 プレゼン 質疑	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地球環境観測の強化（連携）               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 文科省 「防災・減災機能の強化に向けた地球観測衛星の研究開発」                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガス観測技術衛星2号（GOSAT-2）</li> <li>・気候変動観測衛星（GCOM-C）</li> </ul> </li> <li>（当日は事務局より資料の紹介のみ）</li> </ul> </li> <li>- 環境省「衛星による地球環境観測の強化」</li> </ul> <li>◆革新的地球環境研究（単独）               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 文科省「革新的地球環境研究の推進」</li> </ul> </li> <li>◆水質事故に備えた危機・リスク管理（単独）               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 環境省 「水質事故に備えた危機管理・リスク管理の推進」</li> </ul> </li>
第3回	3/28（金） 13:00- 15:30	構成員 助言議論	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地球環境観測の強化</li> <li>◆革新的地球環境研究</li> <li>◆水質事故に備えた危機・リスク管理</li> </ul>